

沖縄県のMICE振興に関する 取り組み状況について



第21回 国際会議等各種会議の
沖縄開催の推進に係る各省庁連絡会議

1. 政府における沖縄MICE振興の位置づけ

「国際会議等各種会議の 沖縄開催の推進について」 (平成12年6月20日 閣議了解)

- 「国際会議等各種会議の沖縄開催の推進に係る各省庁連絡会議」の設置
- 向こう5年間の計画策定等
- 誘致活動の強化
- 国際会議等の受け入れの円滑化

沖縄県を国家戦略特別区域 「国際観光拠点」に位置づけ

(国家戦略特別区域を定める政令(平成26年5月1日政令第178号))

「世界水準の観光リゾート地を整備し、ダイビング、空手等の地域の強みを活かした観光ビジネスを振興するとともに、沖縄科学技術大学院大学を中心とした国際的なイノベーション拠点の形成を図ることにより、新たなビジネスモデルを創出し、外国人観光客等の飛躍的な増大を図る。」

「明日の日本を支える観光ビジョン」(平成28年3月30日)

- 訪日外国人旅行者数 <目標値> 2020年:4,000万人、2030年:6,000万
- 世界水準のDMOの形成・育成 2020年までに全国で100組織を形成
- MICEの誘致促進に向け、政府レベルで支援する体制を構築
 - ・レセプションでの国立施設の使用許可
 - ・ポスト・コンベンション/展示会向け施設の拡充
 - ・グローバル企業のビジネス活動を支える会議施設等の整備への支援 等
- 将来的に、官民連携の横断組織を構築し、オールジャパンで体制での支援を実施v

2. 沖縄振興におけるMICEの位置付け

- 沖縄21世紀ビジョン基本計画(後期)では、**MICEを沖縄経済発展のプラットフォーム**として位置付け、**県内産業界が積極的にMICEを活用し産業成長**を図るための施策や**MICE産業の裾野を広げ新産業の創出**を図るための産業政策を推進することとしている。

沖縄21世紀ビジョン基本計画(後期)におけるMICE振興の施策体系

基本施策: 世界水準の観光リゾート地の形成

施策展開: 大型MICE施設を核とした戦略的なMICEの振興

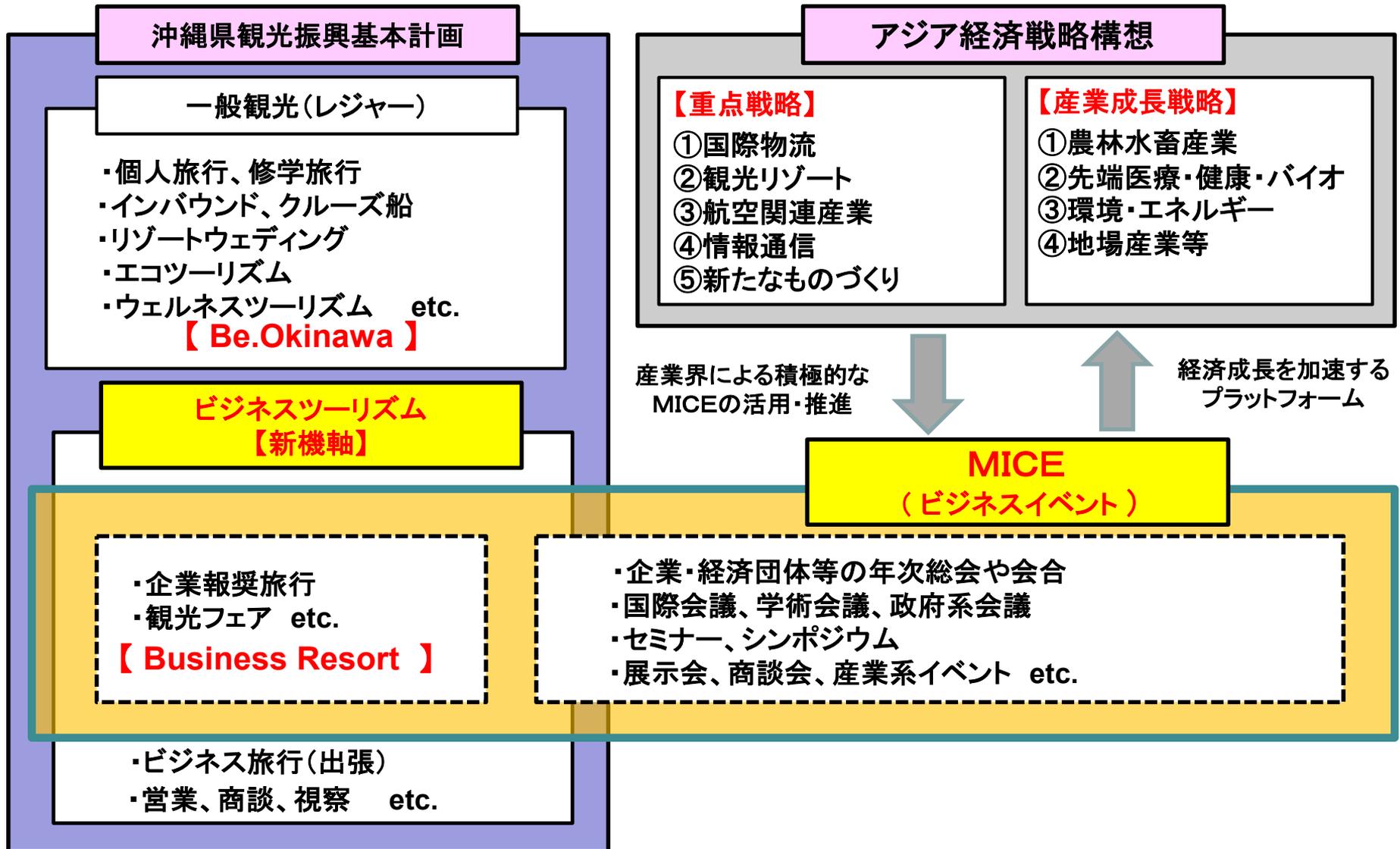
- 取組内容:**
- ① 大型MICE施設の整備と周辺まちづくりの推進
 - ② 既存MICE施設の利便性向上
 - ③ マーケティングに基づく誘致・プロモーションの強化
 - ④ MICE開催支援の充実
 - ⑤ 受入体制の整備(MICE推進組織設立、人材育成等)
 - ⑥ 県民理解の醸成(ボランティアなど)

基本施策: 沖縄の魅力や優位性を生かした新たな産業の創造

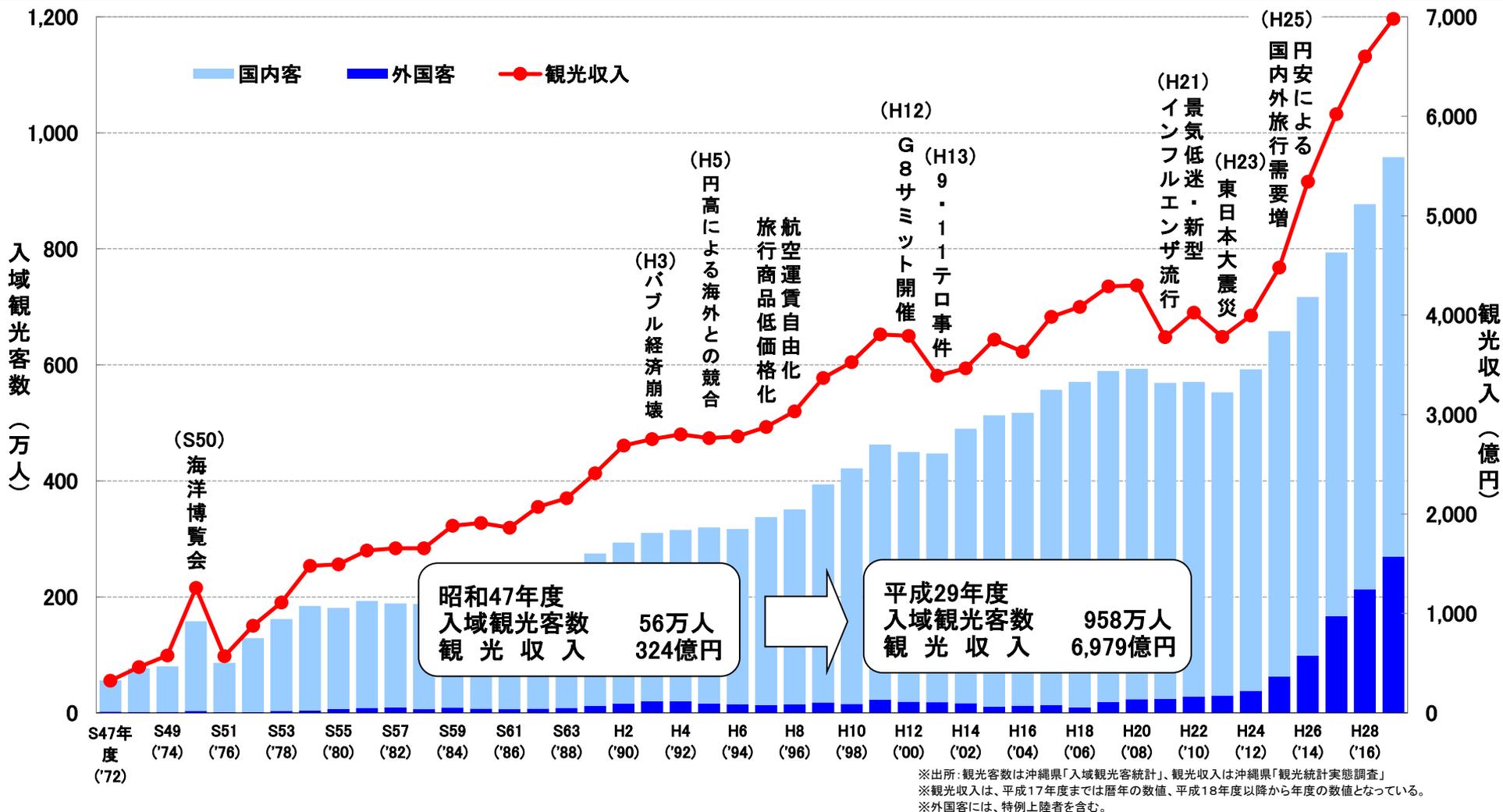
施策展開: MICEを活用した産業振興とMICE関連産業の創出

- 取組内容:**
- ① 産業界によるMICE推進の取組支援
 - ② MICEプレーヤーの集積・高度化
 - ③ MICE関連商品・サービスの開発
 - ④ MICE専門人材の育成

3. 沖縄の産業振興におけるMICEの位置付け



4. 沖縄県の入域観光客数と観光収入の推移

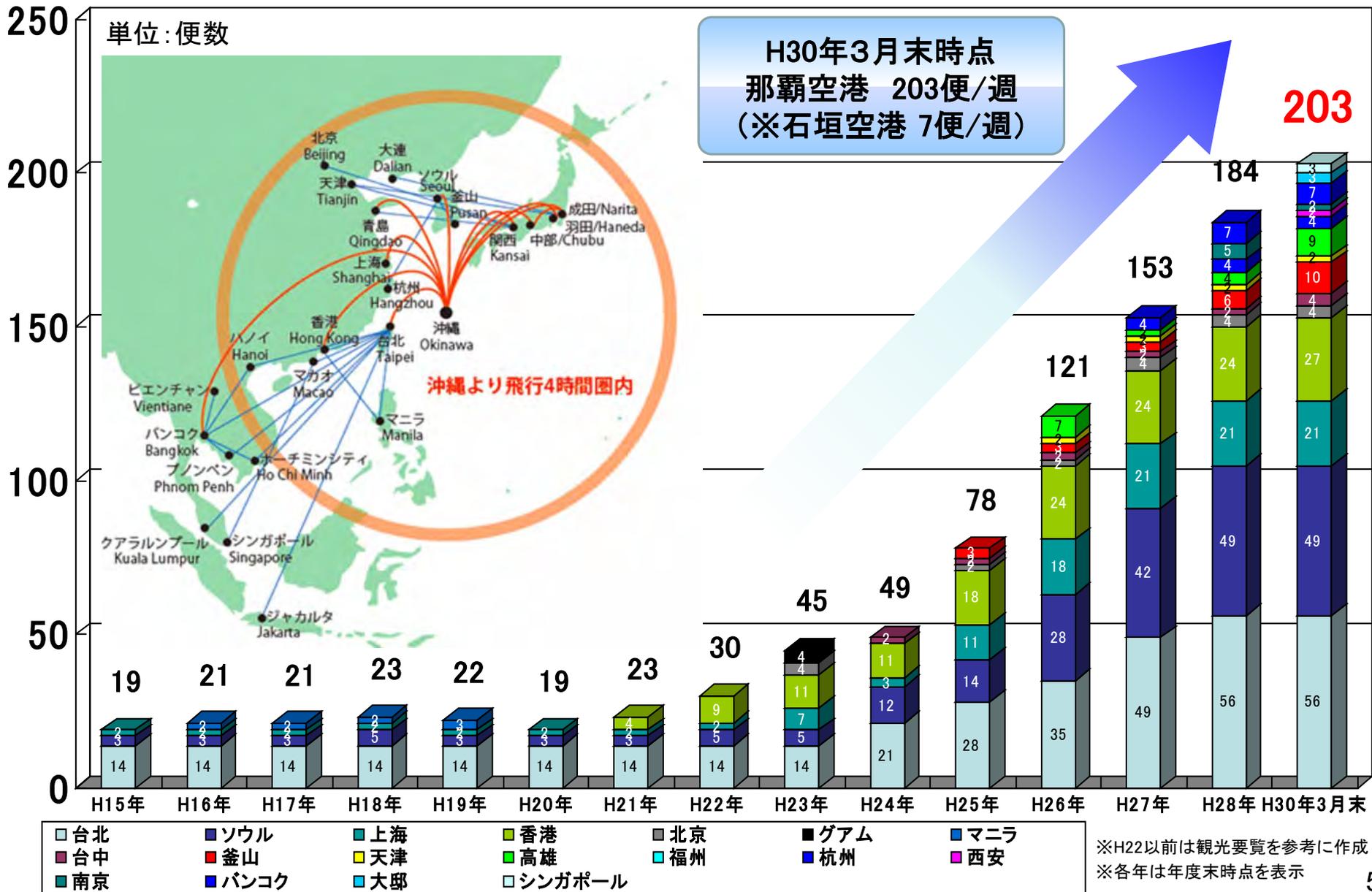


1972年度(昭和47年度)
入域観光客数 56万人
観光収入 324億円

2017年度(H28年度)	2018年度(H29年度)
入域観光客数(全体) 877万人	→ 958万人(81万人増)
うち海外入客 213万人	→ 269万人(56万人増)
観光収入 6,603億円	→ 6,979億円(376億円増)

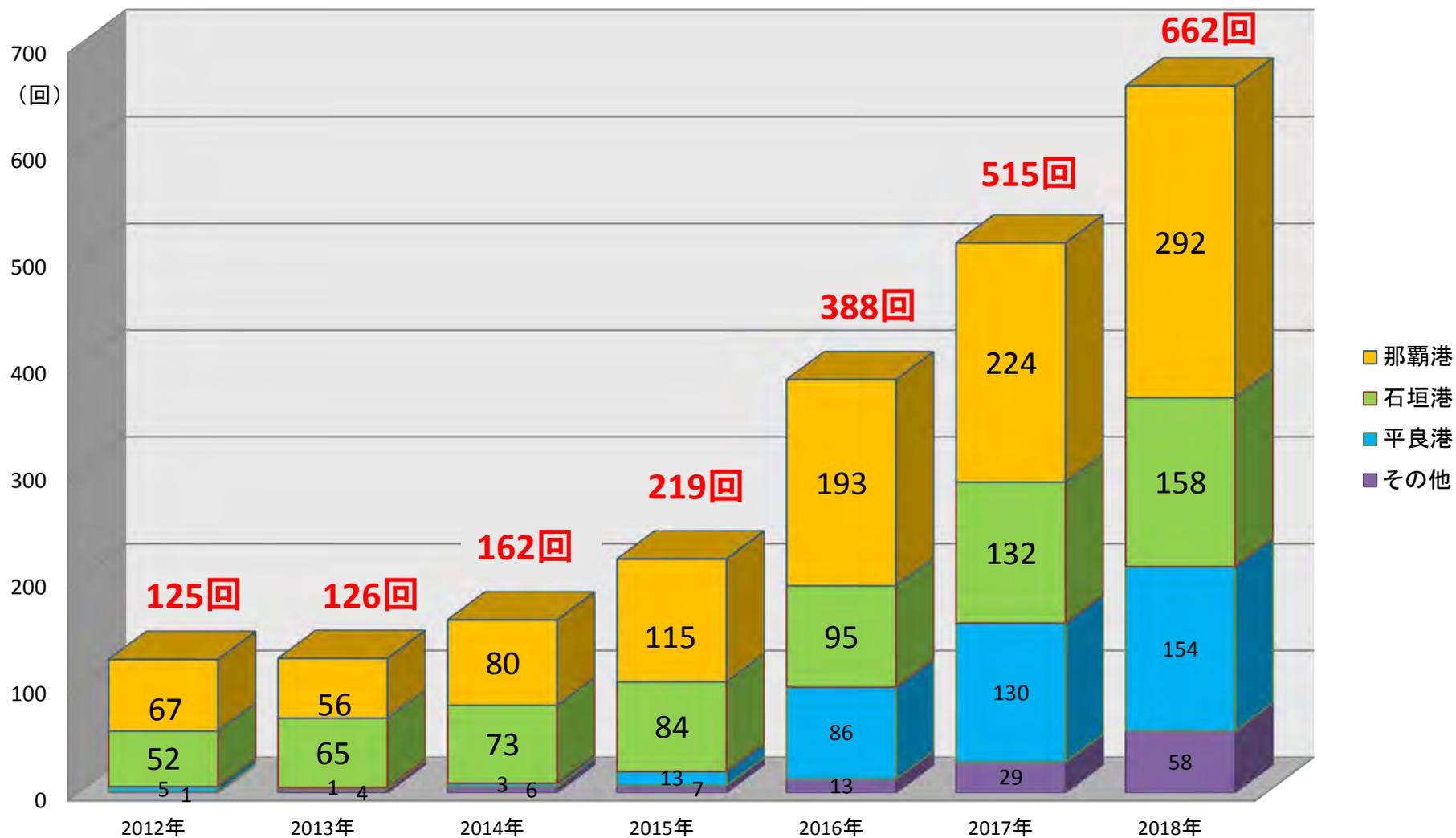
➤ 平成29年度の入域観光客数は958万人となり、5年連続で過去最高を記録した。

5. 年度毎の那覇空港週間就航便数（国際線）推移（平成15年度～）



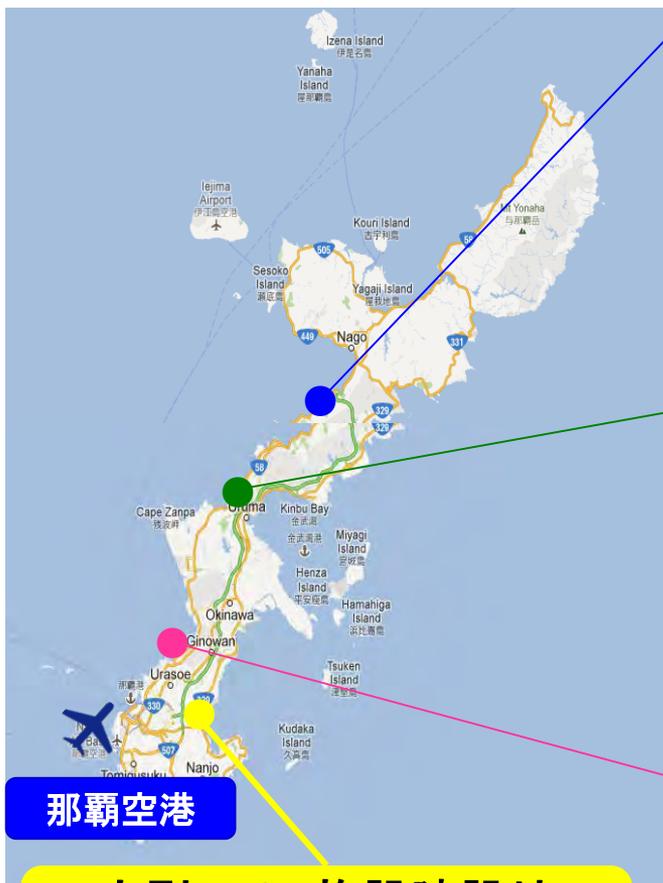
6. クルーズ船寄港の状況

寄港回数推移 (暦年)



注) 2018年については、沖縄総合事務局発表の1月15日時点の見込み。

7. 沖縄県内のMICE施設



●万国津梁館(名護市)

「九州・沖縄サミット」会場となったラグジュアリーリゾート型MICE施設。
最大収容人数:500名(サミットホール・シアター形式)空港から約75分。



●沖縄科学技術大学院大学(OIST)(恩納村)

各国から研究者が集う世界に開かれた研究教育機関。
最大収容人数:496名(講堂)空港から約60分。



●沖縄コンベンションセンター(宜野湾市)

展示場、劇場、会議場、分科会場等の機能を有した県内最大規模のMICE施設。
最大収容人数:4,000名(展示場・シアター形式)空港から約40分。



那覇空港

**大型MICE施設建設地
(中城湾港マリンタウン地区)**

- 供用開始予定未定
- 那覇空港から約21分(道路整備後)
- 展示場面積:30,295㎡(無中空間)

8. 沖縄県におけるMICE開催状況

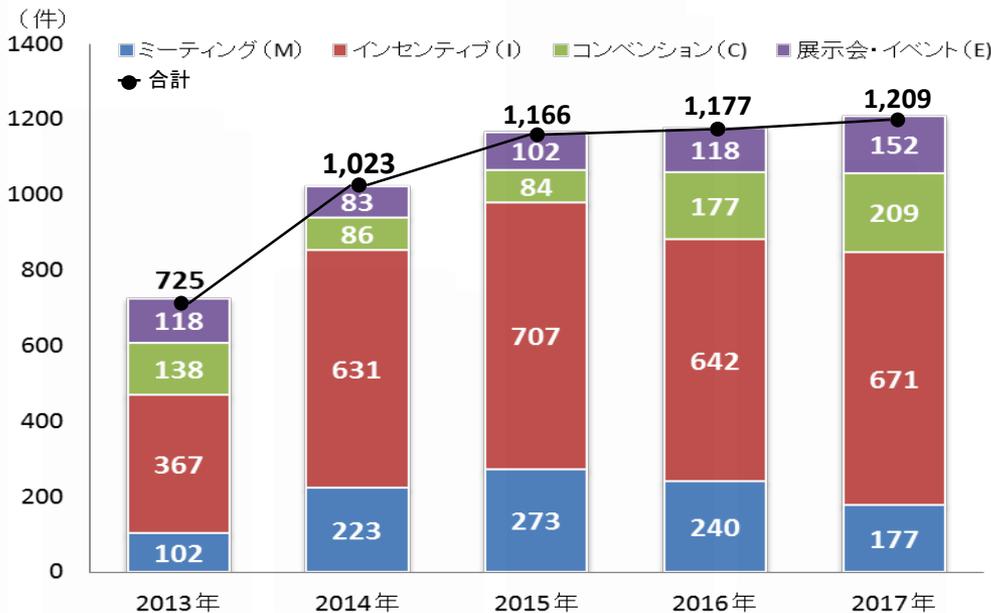
◇MICE開催件数(2017年) 1,209件

インセンティブ旅行(I)	671件(55%)
ミーティング(M)	177件(15%)
学会・コンベンション(C)	209件(17%)
展示会・イベント(E)	152件(13%)

◇規模別開催割合(2017年)

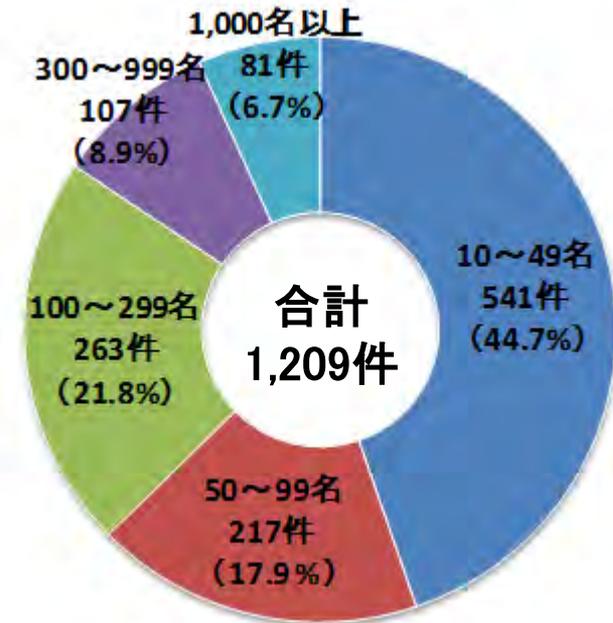
50名未満	541件(44.7%)
50～99名	217件(17.9%)
100～299名	263件(21.8%)
300～999名	107件(8.9%)
1,000名以上	81件(6.7%)

県内MICE開催件数の推移(2013年～2017年)



※2014年以降は、ホテルを調査対象に加えたため、件数が大幅に伸びている。

→100名未満が全体の約6割
→現在の施設規模の制約から1,000名以上の催事は6.6%にとどまっている。



9. 国際会議の開催実績

開催実績 ※海外参加者が10名以上の会議

●沖縄で開催された国際会議

(件)

開催区分 \ 年	平成24年 (2012年)	平成25年 (2013年)	平成26年 (2014年)	平成27年 (2015年)	平成28年 (2016年)	平成29年 (2017年)
Meeting (企業・団体等が主催する 会議、セミナー等)	12	19	43	42	39	38
Convention (学会、国際機関等が主 催する国際会議等)	47	33	25	23	52	58
合 計	59	52	68	65	91	96

●沖縄で開催された政府又は国際団体主催の国際会議等 ※内閣府調べ

(件)

年度	平成24年度 (2012年度)	平成25年度 (2013年度)	平成26年度 (2014年度)	平成27年度 (2015年度)	平成28年度 (2016年度)	平成29年度 (2017年度)
計	24	28	40	36	31	45